

次期国際戦略の策定について

1 趣旨

県では、令和3(2021)年に「とちぎ国際戦略」を策定し、本県の国際化に向けて、様々な施策に取り組んできた。

この間、新型コロナウイルス禍で停滞した経済活動の正常化、新たな在留資格の「育成就労」制度創設、特定技能外国人の受入れ見込み数の拡大や台湾における輸入規制の緩和、米関税問題等、本県を取り巻く環境は大きく変化している。

こうした状況下であっても、本県が持続的に発展していくためには、関係者がビジョンを共有し、情勢の変化を的確にとらえ、適時適切に対応しながら、世界に向けて挑戦しつづける必要があることから、新たな戦略を策定するものである。

2 位置づけ

- ・次期県プランの分野別計画として、本県の国際化を推進するに当たっての考え方や進め方、取組の方向性等を示すもの
- ・県民、民間団体、市町等が、相互に連携を図り活動を展開していく上での指針

3 推進期間

令和8(2026)年度から令和12(2030)年度までの5か年間

4 内容(案)

- (1) 栃木県を取り巻く環境
- (2) 栃木県の目指す国際化
- (3) 取組の方向性
- (4) 推進体制 等

5 策定体制等

- (1) とちぎ国際戦略協議会 ※本協議会

新たに策定する戦略について、専門的知見に基づく情報提供・意見・助言を求める。

- (2) 県民

「栃木県パブリック・コメント制度実施要綱」等に基づき、県民から戦略(案)へ意見を求める。

- (3) 栃木県国際戦略推進本部

庁内各部局からの情報収集や意見交換のほか、(1)の意見を踏まえた取組の検討、総合的な調整を行う。

6 スケジュール

令和7（2025）年度末を目途に策定することとし、その主な日程は以下のとおり。

日 程	会議・検討事項等	備 考
令和7（2025）年 7月15日	第1回 とちぎ国際戦略協議会 ➤ 次期国際戦略の策定について	
9月上旬	第1回 国際戦略推進本部会議 ➤ 骨子案の検討	
9月下旬	第2回 とちぎ国際戦略協議会 ➤ 骨子案の検討	
11月上旬	第2回 国際戦略推進本部会議 ➤ 素案の検討	
11月下旬	第3回 とちぎ国際戦略協議会 ➤ 素案の検討	
12月上旬	パブリック・コメント実施	
令和8（2026）年 2月下旬	第3回 国際戦略推進本部会議 ➤ 案の検討	
3月上旬	第4回 とちぎ国際戦略協議会 ➤ 案の検討	
3月	決定・公表	